

2019年12月1日
NO.2021

日本共産党碧南市委員会
碧南市釜山町3-13-10
電話・FAX/42-8706

身边かに役立つ
日本共産党生活相談所

山口はるみ 42-8940 FAX 41-9904
岡本 守正 41-5357 FAX 46-1595
磯貝 明彦 48-2718

ゴミ焼却施設の火事、知ってましたか？

日本共産党の
一般質問

市民病院守るべき

12月5日（木）午前10時
12月5日（木）4番目
1. 中小企業振興条例・小規模事業者登録制度について
契約希望登録制度
助成制度について
企業振興基本条例・小規模工事

岡本 守正議員

12月5日（木）午前10時
12月5日（木）4番目

磯貝 明彦議員

12月議会一般質問が12月5日（木）、6日（金）、
9日（月）の3日間行われます。日本共産党議員団の質問をぜひ傍聴におこしください。

キヤッチャ放映は地上デジタル11CHで、12月16日（月）19日（木）20日（金）午後6時から行われます。

月16日（月）19日（木）20日（金）午後6時から行われます。

3. 市南部地域に高齢者・子どもが集まれるセンターを

12月9日（月）3番目
1. 市民病院の今後について
山口はるみ議員

2. 防災について
高齢者の外出支援について

(1) 子育て支援関連施設の利用者はどのように施設を選んでいるのか。
(2) 市南部地域に子育て支援関連公共施設が必要ではないか。
(3) 市南部地域に高齢者・子どもが集まれる複合施設建設を。

3. 子どもの予防接種について
空き店舗の補助制度について

(1) 子どものインフルエンザ、おたふくかぜ、ロタウイルス、麻疹（はしか）予防接種について。
(2) 空き店舗利用促進のための改修と家賃補助について。
(3) 空き家対策事業費補助について。

2. 住宅耐震改修と空き家、
高齢者への外出支援について

(1) 碧南地区防災拠点施設の早期完成を。
(2) 同報無線の拡充と個別受信機・防災ラジオの普及・補助を。
(3) 親川河口に可動水門の建設を。

2. ごみ焼却場の火災について
空き店舗の補助制度について

(1) 碧南市建築物耐震改修促進計画を進めるために市の住宅耐震改修等補助の拡充について。

(1) 全国で中小企業振興基本条例制定、近隣市の高浜市、安城市、刈谷市、知立市、みよし市で制定されている。碧南市も中小企業振興条例の制定を。
(2) 小規模工事契約希望者登録制度について。
(3) 地元中小企業の仕事確保と地域経済の活性化に繋がる住宅リフォーム助成制度について。

康に寄与しうる医療提供体制の構築に真摯に取り組むよう求めよ。

(1) 消火までの、状況を明らかに。
(2) 消火設備は万全だったのか。
(3) 消火までの、状況を明らかに。
(4) 現在の状況は。
(5) 復旧のめど。
(6) 市民への情報提供は。
(7) 修繕の費用、方法は。
(8) 一般可燃ごみ、粗大ごみ、業者ごみ、資源ごみの処理への影響と対策は。
(9) 他市への焼却依頼状況は。
(10) 今後の再発防止策は。
(11) 火災事故の教訓は。

2. ごみ焼却場の火災について
空き店舗の補助制度について

11月20日発生の
火事によって、可動して
焼却炉 (11月27日現)

3. 国民健康保険と介護保険の負担軽減について

(1) 県下3位の国保加入者1人当たりの保険料は引き下げを。

(2) 子どもの均等割、平等割の軽減・廃止を。

(3) 介護保険の利用料や保険料の減免措置の拡充を。

(4) 国民年金で暮らす高齢者も入れる施設利用料になつているのか。

(5) 特別養護老人ホームの、諸経費も含めた月額支払額は。

(6) 老人保健施設の、諸経費も含めた月額支払額は。

(7) 医師への、インセンティブ手当の効果は。

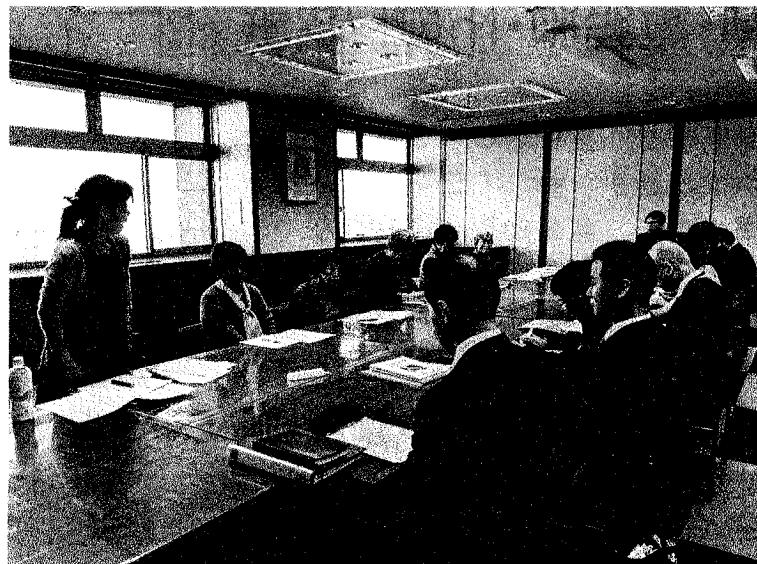
(8) 支払い能力のない方についての対応は。

(9) 施設入所の待機状況は。



新日本婦人の会が「秋の行動」

58項目の要求実現をと市交渉



新日本婦人の会は、くるくるバスを1時間毎にし、通勤通学にも利用できるように。西尾市くるりんバスとの連絡を求めていました。回答には、碧南市に乗り入れを西尾市と協力して進めていきたいと明記。

12月議会補正予算に、452万3千円で鷺塚団地内にバス待合室の設置費用が盛り込まれました。
新日本婦人の会碧南支部は、会員アンケートに基づき、「わたしたちの町を変える秋の行動」として、11月21日、碧南市と交渉しました。市からは課長補佐や係長など9人が参加して回答していただけました。

西尾市六万石バス碧南市鷺塚団地に乗り入れ

未広公園の側溝掃除、停止線、ガードレール

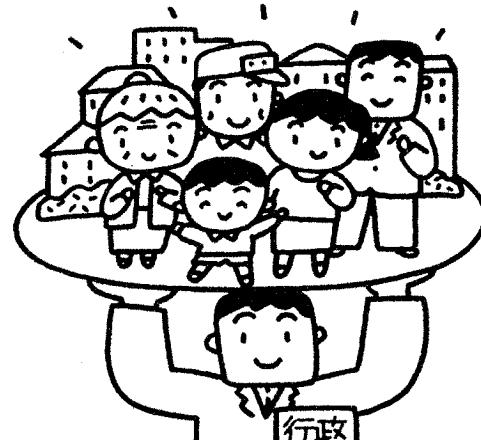
末広公園のグレーチング枠フタを外し、清掃を実施。半崎町の停止線の設置。西端上墓場前の用水路のガードレールは延伸させ隙間をなくす。など現地確認のうえ善処していただけます。

道路白線のぬりかえ

半崎町動物病院の前から、半崎信号までの白線ぬりかえ。鶴見町6丁目のドミー前の白線。ティア葬儀店前。栄町UFJ前、保健センターの白線。千福町の米友カメラ、三河陶器組合までの白線。など現地確認のうえ善処していただけます。

参加者からは、毎年天王寺から踏切までの白線。ローソン店から踏切までの白線。など県などに依頼されました。

市からの回答は、年齢で、わたしたちの要求が実現してとてもうれしい。市職員のみなさんも、誠実に応えていただけられます。



19日行動12月19日(木)
午前11時~12時スーパー・ヤマナカ前

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253

お気軽にご意見ご要望を

衣浦衛生組合 ごみ焼却場の火災に思う

11月20日午後1時51分、携帯電話に緊急通報で「碧南市広見町1丁目付近危険物火災」の一報が。午後3時45分に鎮圧情報が届きました。

衣浦衛生組合からは組合議員に電話で火災の通知が入りました。

私は、午後4時過ぎに現地に行きました。焼却場や前の道路にはまだ消防車やパトカーが数台あり、作業員は黒煙で顔が真っ黒な状態で交通整理を行っていました。

事務所では、対応に緊迫した状況で電話で連絡を取っていました。

あれから1週間。多くの市民の方に「ごみ焼却場が火災で、焼却炉が使えなくなっている」と話すと、ほとんどが「知らない」と。

衣浦衛生組合のホームページにゴミ処理方法が掲示されたのは26日。施設への直接持ち込みは中止となつたために、職員によって一日中来場者へのお断りをしました。

今年5月16日には稲沢市で、6月18日には岡崎市で、ゴミ処理関係施設で火災が起こっています。

目視のベルトコンベア内で

焼却場での火災は、同施設でも何度もありました。焼却炉を1週間以上も使えないようになったのは、私の経験でも初めてです。今回は、ピット内(ゴミ廃棄の穴)ではなく、ピットに落下させるベルトコンベアが燃えたために電気回線が焼却した可能性が言われています。

市民に情報届かず

現在、市民のゴミは回収業者が市外の焼却場に運び焼却を依頼しています。焼却場職員も、全力で対応していますが、こうした事態を市民が知らないでいいのでしょうか。回観板は12月3日の連絡委員の会議に、はからないと配布依頼ができないそうです。同報無線も街中には届きません。広報車も動いていません。焼却炉停止の状況も知らされず、市民のごみ排出抑制の協力も呼びかけられず、大災害の時には、早期の情報提供がされるのでしょうか。いまだに、原因、復旧のめど、修復内容や費用は不明です。協働のまちを掲げるなら、こういうときこそ率直に市民に苦境を伝えるべきではないでしょうか。トップの姿勢が問われます。

碧南市会議員 山口はるみ